

医薬品リスク管理計画
(RMP)

本資料は医薬品リスク管理計画に基づき作成された資材です

マスースレッド[®]錠を 服用される患者さんへ

監修：昭和大学医学部内科学講座 腎臓内科学部門 客員教授
秋澤 忠男 先生



 目次

はじめに	2
腎性貧血とは	3
腎性貧血であらわれる症状	4
腎性貧血を治療する理由	5
マスーケン [®] 錠とは	6
マスーケン [®] 錠の服用方法	7
マスーケン [®] 錠の副作用について	8
服用中に気をつけること	11

 はじめに

マスーケン[®]錠は、
腎性貧血を治療するためのお薬です。
この冊子は、マスーケン[®]錠を服用される
患者さんに、治療や服用について正しく
理解していただくためのものです。
マスーケン[®]錠を飲み始める前に、
本冊子をお読みください。

腎性貧血とは

貧血とは、血液中の赤血球の数が少なくなり、
血液が薄くなった状態をいいます。

赤血球は、エリスロポエチンと呼ばれる
ホルモン（体内物質）により骨髄で作られます。
このエリスロポエチンは腎臓で作られています。
慢性腎臓病になると、腎臓がエリスロポエチンを
十分に作ることができなくなるため、
赤血球が少なくて貧血になります。

つまり、腎性貧血とは、慢性腎臓病が原因となって起こる貧血です。

腎臓が健康な場合



十分な量の赤血球が
作られる

慢性腎臓病の場合



十分な量の赤血球が
作られない（腎性貧血）

腎性貧血であらわれる症状

赤血球に含まれるヘモグロビンは、
体のすみずみまで酸素を運ぶ働きをしているので、
腎性貧血になると全身への酸素の供給が少なくなります。
そのため、いろいろな症状があらわれます（下図）。

しかし、貧血は徐々に進行するため、
症状に気づかないこともあるので注意が必要です。

疲れやすい



息切れがする



主な症状

動悸がする

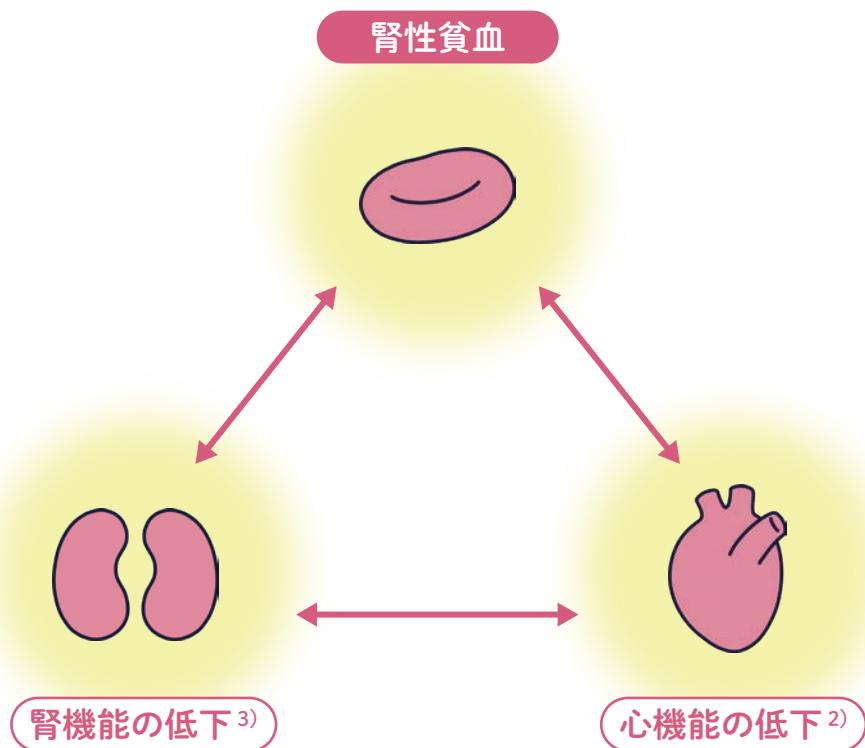


めまいがする



腎性貧血を治療する理由

腎性貧血は、腎臓の働き（腎機能）や心臓の働き（心機能）の低下と密接に関係していることが知られています¹⁾⁻³⁾。



腎性貧血を治療することで、腎機能や心機能の低下がおさえられ、将来的に人工透析や心臓の合併症に至るおそれを低減できる可能性があります。

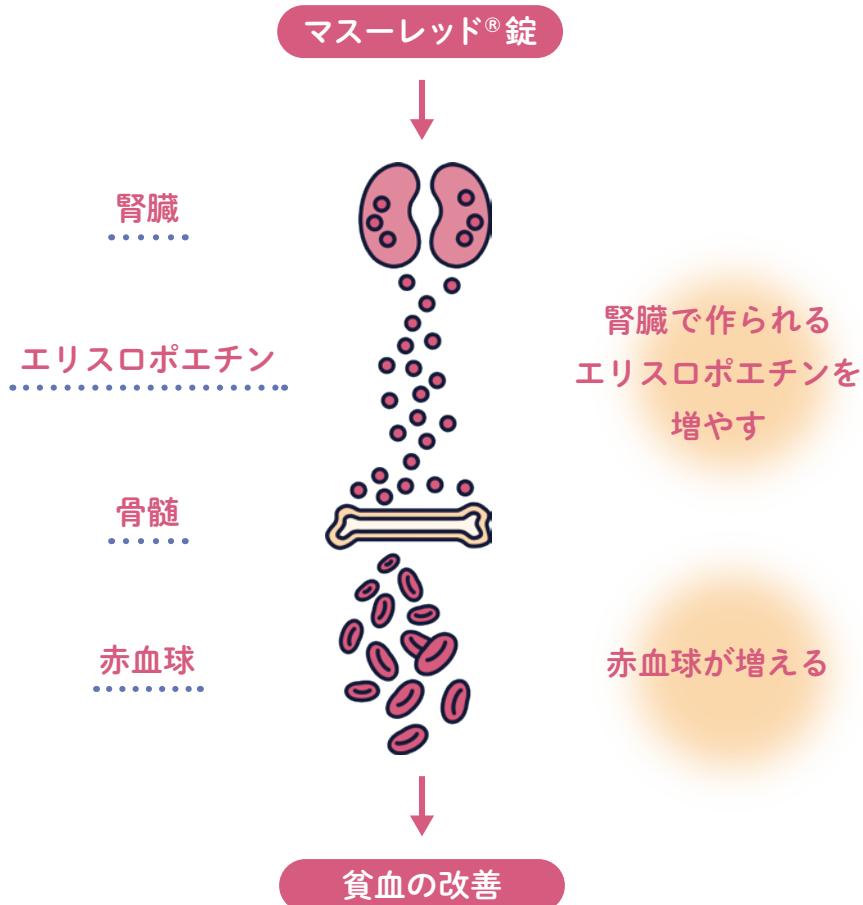
- 1) Silverberg DS et al. Eur J Heart Fail. 2002; 4: 681-686
2) Vlagopoulos PT et al. J Am Soc Nephrol. 2005; 16: 3403-3410
3) Gouva C et al. Kidney Int. 2004; 66: 753-760

マスレッド[®]錠とは

マスレッド[®]錠は、腎性貧血を治療するためのお薬です。

マスレッド[®]錠は、体内でエリスロポエチンが十分に作られるように、主に腎臓に働きかけます。

腎臓で作られたエリスロポエチンによって、骨髄での赤血球の産生が増え、貧血が改善されます。



マスーアレッド®錠の服用方法

マスーアレッド®錠は、1日1回、食後に服用するお薬です。

主治医や薬剤師の指示にしたがって、
適量の水またはぬるま湯で飲んでください。

マスーアレッド®錠の種類

5mg

12.5mg

25mg

75mg



服用する錠剤の種類や1回で服用する錠剤の数は、腎性貧血の程度や患者さんの状態などを考慮して主治医によって決められます。

服用忘れ・服用間違いを起こしたときは

マスーアレッド®錠の服用中に、もしも服用忘れ・服用間違いを起こしたときは、以下のように対処してください。

● 服用忘れ

服用の忘れに気づいた時点で、忘れた分(1回分)をすぐに服用してください。ただし、次の服用時間帯が近づいている場合は、忘れた分を服用せず、次の服用時間帯でいつも通り食後に1回分を服用してください。決して、2回分を一度にまとめて服用しないでください。

● 服用間違い（誤って指示された量よりも多く服用してしまった、など）

すぐに主治医や薬剤師に相談し、指示にしたがってください。



マスレッド®錠を服用する患者さんによつ 気になる症状があらわれたら、

特に注意を必要とする副作用①

けっせんそくせんじょう のうこうそく しんきんこうそく はいそくせん へいそく
血栓塞栓症（脳梗塞、心筋梗塞、肺塞栓、シャント閉塞など）

血液中にできた血のかたまり（血栓）が脳や心臓、肺などの血管を詰まらせる
ことによって、それぞれの臓器に障害が起こる病気です。
どこの血管が詰まるかによって症状が異なりますが、ほとんど何の前触れもなく
突然発症する場合が多く見られます。

血栓塞栓症を予防するために

- 日頃処方されているお薬を忘れずに規則正しく服用しましょう。
- 栄養バランスの取れた食事や十分な睡眠をとり、喫煙や飲酒を控える
など、生活習慣の改善を心がけるようにしましょう。
- じっとした姿勢を長時間続けていると、血液の流れが悪くなり、血栓
ができやすくなります。こまめに体を動かすようにしましょう。
- 血液透析を行っている患者さんでは、日頃からシャントの拍動やシャ
ント部位の状態を確認し、異変があれば、直ちに主治医や薬剤師に連
絡してください。

特に注意を必要とする副作用②

かんしせいはいしっかん
間質性肺疾患

肺の奥にある肺胞とよばれる小さな袋（酸素が血液中に取り込まれる場所）の
壁が厚くなって、酸素が取り込まれにくくなる病気です。
主な症状は、「**空咳（痰のない咳）**」、「**息切れ（呼吸困難）**」、「**発熱**」の3つです。

の副作用について

ては副作用があらわれることがあります。

主治医や薬剤師にご相談ください。

次のような症状があらわれたら
直ちに主治医や薬剤師に連絡してください。

脳梗塞
(脳の血管が詰まる)

手足が
しびれる、
動かない



呂律(ろれつ)が
まわらない



心筋梗塞、肺塞栓
(心臓や肺の血管が詰まる)

胸が痛む



息苦しくなる、
呼吸困難になる



シャント閉塞
(血液透析を行っている患者さん)

シャントの拍動を
確認できない
(触っても感じない)

シャント部位が
はれる、痛む



次のような症状があらわれたら
直ちに主治医や薬剤師に連絡してください。

空咳
(痰のない咳)



息切れ
(呼吸困難)



発熱



腎 マスーアレッド®錠の副作用について

注意が必要なその他の症状

眼（網膜）^{もうまく}の病気や高血圧、がんを合併している患者さんは、マスーアレッド®錠の服用中、以下に注意してください。

その他気になる症状があらわれたら、主治医や薬剤師に相談してください。

- 眼（網膜）の出血
- 血圧の上昇
- がんの増悪による症状

適切な治療を受けていただくために

定期的に検査を受けましょう

お薬が効いているか、副作用の徴候がないかを調べるために、定期的に検査を受けていただく必要があります。
主治医の指示にしたがって、きちんと検査を受けましょう。



気になることは主治医や 薬剤師に相談しましょう

いつもと違うと感じることがあれば、主治医や薬剤師に相談しましょう。異変を早めに発見することで適切な対処につなげられます。



腎臓 服用中に気をつけること

飲み合わせに注意が必要なお薬があります

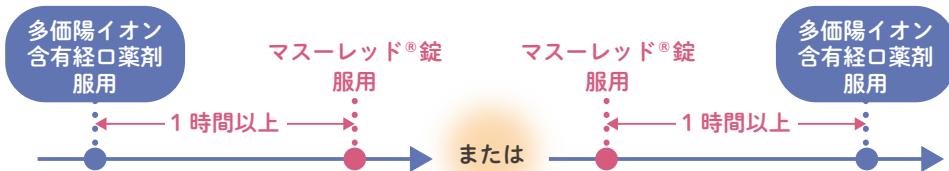
以下のお薬を現在服用している、あるいはこれから服用する予定がある場合は、主治医や薬剤師にご相談ください。

多価陽イオンを含有する経口薬剤

例: リン吸着薬(リン結合性ポリマーを除く)、経口鉄剤、緩下剤など

マスレッド[®]錠といっしょに服用すると、マスレッド[®]錠の効果が弱まる場合があります。

服用する際は、マスレッド[®]錠を服用する1時間以上前、または1時間以上後のいずれかのタイミングで服用してください。



以下のお薬のうちのいずれか

以下のお薬をマスレッド[®]錠といっしょに服用すると、マスレッド[®]錠の効果に影響を及ぼす場合があります。

● HIVプロテアーゼ阻害剤

アタザナビル、リトナビル、ロピナビル・リトナビル など

● チロシンキナーゼ阻害剤

ソラフェニブ、エルロチニブ、ニロチニブ など

● トラニラスト

妊娠可能な女性は避妊が必要です

妊娠可能な女性は、マスレッド[®]錠投与中及び投与終了後2週間以内は適切な避妊を行ってください。

医療機関連絡先

バイエル薬品株式会社

MA-M_MOL-JP-0032-19-03